

別添 3

推定交通量及びその算出の基礎を記載した書類

## 第1. 推定交通量

一般国道201号（八木山バイパス）の年度別推定交通量は、別表1のとおりである。

## 第2. 推定交通量算出の基礎

### 1. 推定方法の概要

当該路線の実績交通量の推移及び国土交通省が算出した将来交通需要推計値を用いて、推定交通量を算出した。

### 2. 推定交通量の算定

過年度の実績収入から平成23年度の推定交通量を算定し、平成24年度以降は前年度の交通量を基礎とし、国土交通省が算定した「新たな将来交通需要推計 基本ケース（H20.11）」の北九州ブロックの変化率を乗じることにより算定。料金割引による誘発交通量について、割引の有無による交通動向の変化を過去の傾向などから推定し算出された推定交通量に加算。

## 第3. 推定交通量算出のための設定条件

### 1. 基礎データ

#### (1) 将来自動車交通需要

国土交通省が算定した「新たな将来交通需要推計 基本ケース（H20.11）」のうち、北九州ブロックを使用。

年度	H17	H32
北九州ブロック 走行台キロ（全車）（10億台 <sup>*</sup> □/年）	57	56

別表1 年度別推定交通量

年度	交通量 (百万台キロ)
平成23年度	48
平成24年度	48
平成25年度	47
平成26年度	38